



6月11日、「市総合スポーツ大会開会式」が行われました<IIMURO GLASS綾瀬市民スポーツセンターにて>



自治会への加入促進と地域活性化に向けた取り組みは

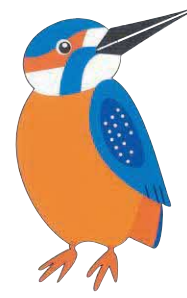
成田 龍一

●自治会の加入率低下の影響と地域の活性化について

自治会活動の趣旨には、「相談し、相談される日常をつくること」が含まれていると理解するが、自治会の啓発活動などにおける本市と自治会の連携状況は。また、お互いが相談し合える関係、学び合う関係があり、皆にとって大切なものを守ることが出来る地域社会の価値を思い出し、盛り込めたいか。

体的な活動などを記載した、市自治会活動ハンドブックを市のホームページに掲載するなど、広く周知している。また、相談し合える関係づくりは、地域の活性化に繋がるものであり、本市の目指すところである。加入促進は提案内容を含め、先進事例を研究し、出来ることを支援していく。

を実感できる体験プログラムの機会を増やしては。
A 体験プログラムは、現在、市内中学校の生徒会選挙の貸し出しを行っており、選挙に関心を持てるよう取り組んでいる。引き続き、学校の協力を得ながら体験できる機会を提供していく。



市の鳥「カワセミ」



大きな店舗が点在する再開発に市民は魅力を感じるか

日本共産党あやせ 上田 博之

●中心市街地土地活用事業は市民の願いに沿っているか

綾瀬タウンヒルズを運営している会社は、定期借地権を更新して、事業を継続する意思はなかったのか。

A 地権者会に対して、契約延長に関する文書での申し入れがあったと聞いている。

Q 事業者選定委員会で、企画案のプレゼンテーションに参加した企業は何社か。

A 1社のみであった。

Q 提案計画図は、大きな店舗の点在だけで、空中廊下もなく回遊性がないと感じるが、魅力があるのか。

A 優先交渉権者と契約交渉のため、具体的な内容については答弁を控える。



介護に携わる家族の実態と介護家族への支援は

日本共産党あやせ 福田久美子

●介護家族への支援について

本市で家族の介護を担っている介護者の状況は。

A 家族が介護者となっている割合は79.9%で、このうち要介護者との関係は、子が40.4%、配偶者が38.6%、子の配偶者が7.5%である。

Q 介護への需要や不安が高まる中、地域包括支援センターでの相談内容にはどのような傾向が見られるか。

A 本人からの相談が最も多く、介護予防や介護保険制度の内容が多くなっている。



スマート自治体・DX推進に向けた今後の市政運営は

志政あやせ 橋川 佳彦

●スマート自治体・DXについて

スマート自治体・DXの取り組みは行政全体の計画であり、組織体制や実行計画の策定、高度なデジタル人材の確保が重要であるが、情報政策に対する市の考えは。

A 本市は、最高情報統括責任者や補佐自体を明記はしていないが、副市長および各部署長が情報政策・戦略業務の意思決定の過程における役割を果たしており、恒常的な設置は、デジタル化の進捗状況に応じて対応していく。

●デジタル田園都市国家構想を活用した取組について

道路破損等通報アプリ

「あやびいあやパト隊」の導入

障されるべきであるが、その人らしさを守る市の体制は。
A 支え合いのネットワークを広げるため、住民同士で話し合う協議体を発足し、地域ならではの支え合いの仕組みづくりを進めている。高齢者や家族が自分らしい暮らしを続けられるよう、相談業務などを通じて支援していく。

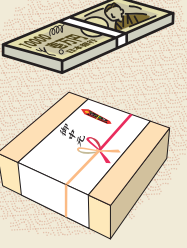


公職選挙法による禁止行為

議員の寄付禁止

議員への寄付勧誘・要求の禁止

議員が市民に対し、お金や物を贈ることは、公職選挙法で禁止されています。また、市民が議員に対し寄付を求めることも禁止されています。



時候のあいさつ状などの禁止

議員は市民に対し、答礼のための自筆によるものを除き、暑中見舞状、年賀状などの時候のあいさつ状(電報なども含まれます)を出すことは禁止されています。



これらに違反すると罰せられます。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。